

レジメン名	XELOX療法	L-OHP(1)+カペシタピン【q21d】
がん種又は疾患名	胃癌、結腸・直腸癌 *	

承認されたレジメン		承認されたカスタマイズの範囲	
day 1			
<本体1>	デキサメタゾン 9.9 mg アロキシ 1V 生食 100mL パロノセトロン0.75mg/50mL 1袋 30分	ステロイドは省略してはいけない 5HT3拮抗薬は省略してはいけない	
<本体2>	オキサリプラチン 130mg/m ² 5%ブドウ糖 500mL 2時間	オキサリプラチン注は錯化合物であるので他の抗悪性腫瘍剤と混合しない。 オキサリプラチン注は塩化物含有溶液により分解するため、生理食塩液等の塩化物を含む輸液との配合を避けること。	
<本体3>	ブドウ糖注5% 100mL 30分	オキサリプラチン投与ため、ルート内フラッシュ用	
<内服>	カペシタピン	体表面積にあわせて朝食後と夕食後30分以内に1日2回、14日間連日経口投与し、その後7日間休薬する。	
day 2, 3			
<内服>	デカドロン錠 8mg 分2朝・昼食後	2,3日目のステロイドは注射薬に変更してもよい *投与後2、3日目のステロイド (デカドロン8mg/day:経口)を投与する (遅発性の制吐目的)。	